

フォーバル、志摩市雇用創造協議会の 「志摩市地域雇用活性化推進事業（DX化支援事業）」を受託 ～DXの伴走支援を通して、企業価値向上と魅力ある働き先づくりを目指す～

株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、三重県の志摩市雇用創造協議会より、令和8年度「志摩市地域雇用活性化推進事業（DX化支援事業）」（以下「本事業」）を受託いたしましたので、お知らせいたします。



「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る

事業受託の背景と目的

志摩市雇用創造協議会は、厚生労働省からの委託を受け、志摩市・志摩市商工会・（一社）志摩市観光協会・（公財）三重県産業支援センターが構成団体となり、地域の特性を活かした雇用の創出や人材育成、就業支援を推進しています。

フォーバルは、これまでも三重県志摩市のDX推進を支援してまいりました。令和7年度に志摩市より受託した「市内デジタル化推進事業」において、市内企業74社への実態調査を分析した結果、地域企業では人手不足や業務負荷が顕在化していることが判明しました。さらに、DXへの関心は高いものの、理解から実行へ移す段階に課題を抱えている現状が浮き彫りになっています。

こうした背景を踏まえ、本事業では、DX推進を通じて深刻な人手不足への対応や労働生産性の向上を図り、経営改善による企業価値の向上を目指します。これにより、市内企業の体質改善と「働き先としての魅力」の向上を実現し、魅力的な仕事の創造と雇用の拡大につなげてまいります。

事業受託の内容

本事業では、現場実装・定着まで伴走するDX支援を通じて、企業価値向上と魅力ある働き先づくりを推進します。主な取り組みは、以下のとおりです。

①業務全体の企画・運営と専門コンサルタントの配置

当該業務の体制を構築し、企画・運営及び全体マネジメントを行い、円滑な業務遂行を図ります。

②セミナーの実施

DX化の取り組みの必要性及び重要性を認識し、業務効率改善に向けて必要なデジタルツールの活用に関する基礎的な知識を習得、実践するセミナーを開催します。

③DXの伴走支援の実施

DX伴走支援を行う企業を10社以上選定し、DX準備から運用支援までを一気通貫で伴走支援し、業務効率化と生産性向上をサポートします。

④経営情報分析プラットフォーム構築

経営情報分析プラットフォームにより、企業情報の管理、分析及び可視化を行える環境を提供します。

⑤成果報告、事例集

伴走支援の成果をもとに、企業の変化や取り組み内容を記事化します。志摩市雇用創造協議会ホームページへの公開などから、他企業への波及を図ります。

株式会社フォーバルについて

株式会社フォーバル（東証スタンダード：8275）は、中小・小規模企業向けの伴走コンサルティングを主力事業とし、「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野で経営支援サービスを展開しています。独自の「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）」モデルを通じて、経営課題の可視化から改善提案、実行支援までを一気通貫で提供し、ESG経営、人的資本経営、DX/GX推進など企業価値向上に資する高付加価値支援を行っています。

また、地方創生戦略「F-Japan構想」のもと、自治体、民間企業、教育機関、金融機関との連携による地域共創モデルの構築および横展開を推進しています。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 將典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局

forval_pr@vectorinc.co.jp